

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	広報・調査等事業	六ヶ所村	2,937,710	2,614,000	

(備考)

事業が二つ以上の場合は必要に応じて欄を設けること。

別紙

II. 事業評価個表

(単位：円)

番号	交付金事業名			
1	広報・調査等事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村		
交付金事業実施場所	六ヶ所村			
交付金事業の概要	六ヶ所村民の原子力・エネルギー施設等に係る理解促進を図るため、以下の事業に交付金を充当した。 1 調査事業 2 広報事業 3 連絡調整事業			
総事業費	2, 9 3 7, 7 1 0	交付金充当額	2, 6 1 4, 0 0 0	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	2, 6 1 4, 0 0 0	
交付金事業の成果及び評価	見学会実施後のアンケートでは、「施設の安全対策、事故対策をしっかりと実施していることを知った」という回答が多数あった。 このことから、村民の原子力関連施設の現状把握や理解促進に成果が現れているものと考えている。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	原子力関連施設見学会県内バス借上料	随意契約	相和物産株式会社	8 9, 6 4 0
	原子力関連施設見学会県外バス借上料	随意契約	青森第一旅行株式会社	3 8 4, 4 8 0
	参加者旅費等	—	参加者等	2, 4 6 3, 5 9 0

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無
無
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方
村民が原子力について正しく理解し、判断するための環境を整えていくため、原子力等に関する知識の普及や県内の原子力発電所や村内の原子燃料サイクル施設はもちろん、県内外の関連施設等の現状等に関する情報提供を継続して行う必要がある。

(備考)

- (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等をできる限り数値を用いて記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。